

—あなたの一步を応援します—

発見！トライ人

『先端技術を活用した農業に取り組む』挑戦

いちご農家
楠元 航平 さん

トライ年表

2008年	・県の研修を2年間受講
・長崎工業高校卒業	2016年
・トヨタに就職	・日吉でいちご栽培開始
2013年	2020年
・農家になることを決意	・拠点を琴海に移す
2014年	20XX年
↓トヨタを退職	↓いちごのスイーツを販売



あなたの気になるトライ人募集!

市内で新たな一步を踏み出す人、または挑戦を支える「トライ人」を募集しています。自薦・他薦は問いません。市ホームページか
はがきでご応募ください。



長崎市に住む人、働く人、学ぶ人が互いに“顔見知り”になることを目的とした「井戸端パーティー」。ホームページでさまざまな交流の場を紹介しています。

井戸端パーティーの楽しみ方

参加

お出掛け先を探して、自由で気軽な交流の場に参加しよう!

投稿

好きなことや地域活動などの企画を、気軽に投稿して告知しよう! 個人でも団体でもOK

中央地域センター ☎829-1418

井戸端パーティー



SNSもチェック!

Instagram

Facebook

井戸端パーティーを活用しているかたをご紹介します!



ワクワクする交流の場をつくりたい

記事全文は上記ホームページで。

今月の井戸端peopleは、ヨガスタジオ「YOGA ANDANTE」を運営する河原 歩さん。河原さんは水辺の森公園で朝ヨガを開催していて、ヨガの後はコーヒーを飲みながら参加者同士が気軽に交流を楽しみます。

「人と人をつなげることが大好き」という河原さん。自身が大切にしている“つながり”や“コラボレーション”を軸に、BARとヨガのコラボやキャンプ場での婚活イベントなど、幅広いジャンルでワクワクする交流イベントを開催しています。今後も多彩なイベントを企画していきたいとのこと。井戸端パーティーをぜひチェックしてみてください!



ながさきに新たな風を吹かせる挑戦びと、
 “トライ人”を紹介するコーナー。
 若者からベテラン、輝くみなさんの挑戦ストーリーとは!?

前職を生かした工夫で

効率的な農業を実現

農家の前はトヨタ自動車で車の製造をしていた楠元さん。毎年行われる技能交流会で全国2位に輝いた経験を持ちながら、農業に挑戦した経緯を伺いました。

楠元さんは、トヨタで無駄のない作業工程を学ぶうちに、他のことにも生かせると思い、自分の力で何かに取り組んでみたくなったそう。また、リーマンショックの時期に話題になった農業に興味を持ち、農家になることを決意したとのこと。

就農前は、県の新規就農者向けの研修を受講し、いちご農家の仕事を体験させてもらったり、両親がいちご農家を営む友達の実家に話を聞きに行ったりして勉強しました。

新規でいちご農家を始める人が少なかつたため、不安もある中、日直で栽培を開始。収穫時期は早朝から夜中まで収穫や箱詰め追われ、忙しいながらも、勉強した結果が収穫量に表れることにやりがいを感じながら、日々奮闘。また、前職で学んだ作業の効率化のアイデアを生かすため、現在は琴海に移り、先端技術を使った農業用の機械を導入しています。そのほか、新たにいちご栽培を始める人にアドバイスを行ったりもしているそう。



今後は、いちごを使ったスムージーやパフェの販売など、新たなことに挑戦したいと語っていました。

農業用の機械

農業って毎日朝から晩まで畑で作業しているイメージでしたが、楠元さんは先端技術を活用しているので、水やりやハウス内の温度調節・二酸化炭素の調整など、ほとんど自動なんですって! スマホで操作もできるそう。



「挑戦」に不可欠なものは?

わがまち 自慢 調査し隊

神功皇后が立ち寄って
 舞踏をしたという伝説が
 島名の由来なんだ~



お題

かぐら 神楽島 (式見・三重地区沖)

ラブニャンコ伝説!? あおむけに寝る豚!?

式見地区の沖にある無人島「神楽島」は、見る場所によって全く違う島のように見えます。

あぐりの丘から島を眺めると① 2匹の猫が仲良く寄り添っているように見えます。年に数回、2匹の間に夕日が沈むことがあり、見ると恋がかなう... という「ラブニャンコ伝説」がちまたでささやかれています。

三重の漁港から島を眺めると② あおむけに寝ている豚に見えることから、「寝ぶた島」という愛称で呼ばれることもあるそうです。

あなたが知っている神楽島はどの形でしたか?

まちの自慢を募集!

「広報ながさき」で紹介して欲しい、まちの自慢を募集しています。自薦・多薦は問いません。はがきか市ホームページでご応募ください。

